



地域と『つながり合う』授業実践

地域交流 リモートで地域とつながる間接交流

実践グループ：高等部生活3グループ

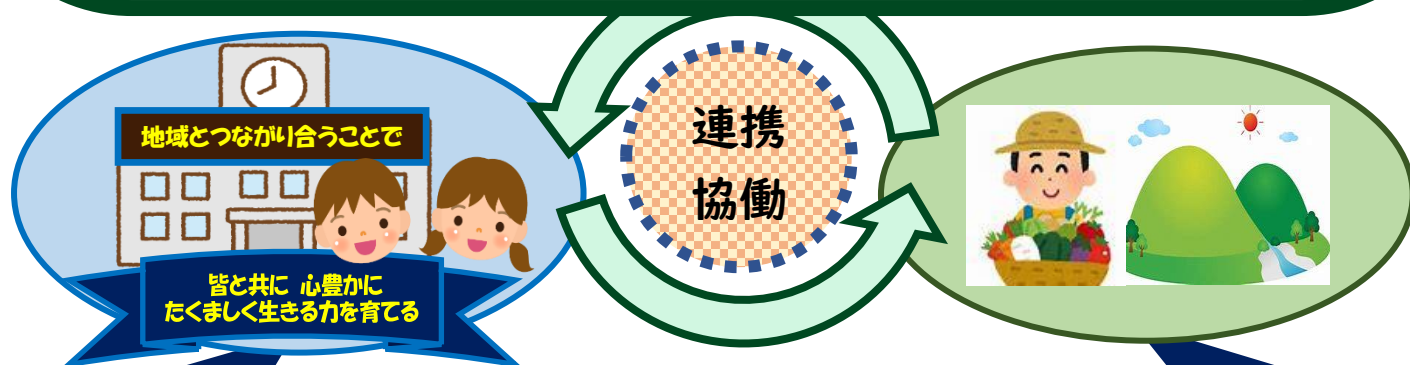


○葵区瀬名のグループホームのリモート見学

ONPO 法人 副理事長より一人暮らしについてリモート講義

(生徒の感想)

一人暮らしの大変さが分かりました。ですがとてもいい機会になりました。お聞きしたことを自分の生活にいかせるようにしたいです。



児童生徒にとっての価値

- 一人暮らしをしている方の生の声を聞くことで、将来の生活様式の一つである一人暮らしの生活のイメージを高める

地域にとって考えられる価値

- グループホームについて理解してもらえることができる
- 自身の経験が他人の人生で活かすことで心が豊かになる

『つながり合う』POINT! (地域支援連携課から)

授業者の感想です。「実際は生徒と一緒に外部に出向く、外部の方に来校ただい話を聞く形も取りたいと感じました。ただグループホームにグループの生徒全員で行くことは不可能ですし、来校いただくことが難しい時もあるため、今回のZoomという形はコロナ対応の必要がない時でも有効であると感じました。」

私もこれまで何回かZoomを活用してきましたのですが、そのほとんどが「対面式でやってきた活動がコロナ禍でできなくなったため」に活用する場面でした。しかし、今回の実践は「コロナ禍でなくても」有効なZoomの活用という点で、非常に価値ある授業実践であると感じます。コロナ禍であってもなくても、Zoomなどのリモートだからこそできる有効な授業を模索していきたいですね。